

現代の民主政治と社会	()組	氏
	()番	名

美恵さんのクラスでは、全国で「一票の格差」をめぐる裁判が行われていることを知って、「現代の民主政治と社会」の学習のまとめとして、選挙による課題を考えました。後の各問いに答えなさい。

(1) 資料1は、平成24年に宮崎で行われた、第46回衆議院議員総選挙の結果です。資料1から一人代表制によりもう一人の当選者が出ていることが読み取れます。これは、**小選挙区制**と**比例代表制**による**小選挙区比例代表並立制**です。各政党の得票率に応じて議席を配分する仕組みです。

資料1 第46回衆議院議員総選挙
2012年（平成24年）投票日12月16日
宮崎県第1区 有権者数：347,429人

当落	候補者名	得票数
当選	武井俊輔	78,392票
	川村秀三郎	42,748票
比例当選	中山成彬	37,198票
	外山 斎	15,300票
	松村秀利	8,414票
	松本 隆	7,475票

（「ザ選挙」ホームページより作成）

小選挙区比例代表並立制

(2) 資料2は、同じ日に行われた千葉県第4区における結果です。美恵さんは、資料1・2をみて、次のように一票の格差についてまとめました。**【美恵さんのまとめ】**の(①)・(②)に当てはまる数字や語句を書きなさい。

資料2 第46回衆議院議員総選挙
2012年（平成24年）投票日12月16日
千葉県第4区 有権者数：495,212人

当落	候補者名	得票数
当選	野田佳彦	163,334票
	藤田幹雄	72,187票
	三宅雪子	28,187票
	斉藤和子	21,459票

（「ザ選挙」ホームページより作成）

【美恵さんのまとめ】
千葉県第4区は、今回の第46回衆議院議員総選挙において、一番有権者数が多い選挙区でした。宮崎県と比べると一票の格差は、小数点第3位を四捨五入すると約(①)倍あります。よって、(②)県の方が、一票の価値が約(①)倍重いと言えます。

$495212 \div 347429 = 1.425\dots$

①	1.43
②	宮崎

有権者数が少ない方が、一票の価値が高くなる。

(3) 美恵さんは、調べていく中で、この衆議院議員選挙が行われた後の平成25年7月28日に選挙区の区割りを改定（選挙区の地区を変更）する公職選挙法が施行されたことを知りました。「なぜ、選挙区の区割りを改定したのだろうか」という疑問をもった美恵さんは資料3を作成しました。後の資料3の(③)に当てはまる文を書きなさい。

資料 3

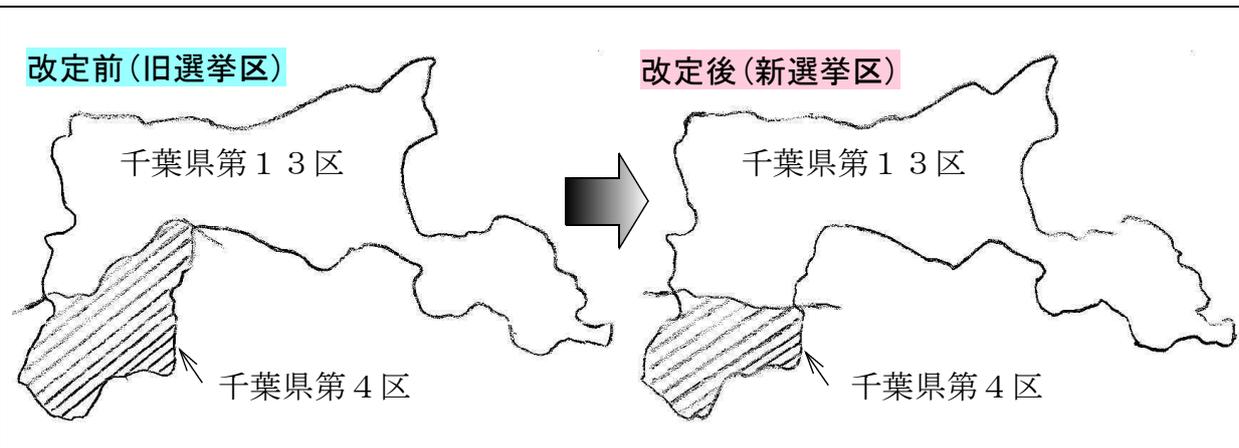
衆議院議員選挙の選挙区の区割りを改定する公職選挙法が施行されました。

これにより、船橋市の一部（豊富出張所所管区域および二和出張所所管区域）が千葉県第4区から千葉県第13区に編入されました。次の衆議院議員選挙から、新しい選挙区で選挙が行われます。

(船橋市ホームページ、毎日新聞 2013年03月30日 地方版より作成)



千葉県第4区 of 選挙区 of 区割り改定



疑問：なぜ、千葉県 **船橋市の一部を第13区にすることで、第4区の有権者数を減らし、一票の価値を高くした。** したのである。

旧選挙区	千葉県第4区	千葉県第13区
	船橋市	柏市 沼南支所管内 鎌ヶ谷市、印西市、白井市、富里市、 印旛郡

新選挙区	船橋市 本庁管内 二宮、芝山、高根台、習志野台、西 船橋、船橋駅前総合窓口センターの 各出張所管内	船橋市 豊富（人口約4万5800人） 二和の各出張所管内 （人口約2万4300人） 柏市 沼南支所管内 鎌ヶ谷市、印西市、白井市、富里市、 印旛郡
	千葉県第4区	千葉県第13区

(総務省資料より作成)



仮説：

資料から、第4区 of 船橋市の一部を第13区に移すことによって、千葉県第4区 of (③) ことから「一票の格差」の問題を解消できるのではないだろうか。

③ 有権者数を減らすことができ、一票の価値を上げることができる